



阿蘇草原再生募金へは様々なかたちでのご支援が可能です。

また募金以外にも、阿蘇産の農産物の購買や野焼き支援ボランティアとして輪地切りや野焼きに参加することも草原の保全につながります。一緒に、できることからはじめてみませんか？

## お振込みで

<口座名義> 阿蘇草原再生募金事務局  
阿蘇グリーンストック

- 肥後銀行  
内牧支店 普通 (口座番号) 1316172
- 熊本銀行  
阿蘇支店 普通 (口座番号) 3008481
- 熊本第一信用金庫  
大津支店 普通 (口座番号) 0094459
- 西日本シティ銀行  
熊本営業部 普通 (口座番号) 3019175
- 福岡銀行  
熊本営業部 普通 (口座番号) 1475918
- 阿蘇農業協同組合 (JA)  
阿蘇町中央支所 (口座番号) 0101758
- ゆうちょ銀行 (郵便局)  
(口座番号) 01750-1-122196

## 協賛商品のご利用を通じて



<阿蘇千年の草原WAON>

- ・1枚300円 (本体価格)
- ・イオン各店や提携店でチャージして利用
- ・利用高の0.1%をイオン九州より寄付



<阿蘇草原とくまモンQUOカード>

- ・ケース付き530円 (利用可能額500円)
- ・1枚当たり2円をQuoカードより寄付



<阿蘇草原再生定期預金>

- ・熊本第一信用金庫で取扱い
- ・店頭金利の2倍！
- ・預金総額に応じて信用金庫より寄付



<募金協賛型自販機>

阿蘇地域および大津町において、計10台の協賛自販機が稼働中。売り上げの一部が募金へ寄付される仕組みです。

協賛自販機の設置にもご協力ください！



<その他のロゴマーク協賛商品>

ロゴマークが付いた商品を購入すると、収益の一部が草原再生募金へ寄付されます。現在、草原ハチミツやトレッキングマップなどが販売中です。

<お問合せ>

阿蘇草原再生募金事務局 担当 木部  
☎0967-32-3500 FAX同-32-3355  
E-mail: green-kibe@aso.ne.jp  
〒869-2307 阿蘇市小里656  
(阿蘇グリーンストック内)

【阿蘇草原再生協議会HP】  
<https://www.aso-sougen.com/kyougikai/>  
※募金の情報も掲載しています

## 募金箱で

阿蘇地域内の公共施設や飲食店などの店舗・宿泊施設を中心に、現在148個の募金箱を設置。黄色いステッカーと緑の草原、草原再生ロゴマークが目印です。



## ネット募金で

Yahooネット募金で寄付ができます。Tポイントも使えます。



## <野焼き支援ボランティアに参加するには…>

毎年開催される『野焼き支援ボランティア初心者研修会』で活動内容や安全管理について学んだうえで、ボランティア登録をしていただきます。初心者研修会の開催予定は、決まり次第以下のHPに掲載されます。研修会へのお申込みも同HPでできます。

【阿蘇グリーンストックHP】  
<http://www.asogreenstock.com/>

## <ごあいさつ> 阿蘇草原再生協議会 会長 高橋 佳孝



阿蘇草原再生協議会では、2010年より3期、9年間に渡り、阿蘇草原再生募金に取り組んできました。これまでにいただいた多額の募金は、あか牛導入資金、野焼き再開の費用、ボランティア運営費、子どもたちの草原学習、熊本地震からの復興支援など、草原再生活動に幅広く活用され、大きな成果をあげてきたところです。本年度(2019年)より、「阿蘇の草原を次世代につなぐ」をスローガンに第4期の募金活

動を進めています。また、昨年6月に寄せられた大口の個人寄付金については、「ヒゴタイ基金」と名付けて管理し、主に担い手育成等の支援に活用します。

まだまだ、阿蘇の草原再生を取り巻く環境は厳しいものがありますが、世界に誇る「人と自然の共生資産」として阿蘇の草原を未来に引き継ぐために、今後も募金へのご理解とご協力をよろしくおねがいします。

## <2019年4月よりスタート！>

## 第4期阿蘇草原再生募金『阿蘇の草原を次の世代へ！』

2019年3月1日、阿蘇草原保全活動センターにて開催された第28回阿蘇草原再生協議会において、第4期募金の進め方が以下のとおり承認されました。あわせて、2018年6月に個人の方より寄せられた大口の寄付金は、『ヒゴタイ基金』として活用方策が決まりました。

### 基本スローガン『阿蘇の草原を次の世代につなぐ』

【第4期目標募金額】  
期間：2019年4月1日～2022年3月31日 (3ヶ年)  
目標：2,500万円

## <第4期阿蘇草原再生募金の進め方>

1. 引き続き「広く・うすく・継続的」な募金活動を推進  
協賛商品や協賛企業との連携を進めつつ、地域内外での募金箱設置や街頭募金活動を継続します
2. 協議会構成員が連携し幅広い普及啓発活動へ展開  
協議会構成員が共に普及啓発・情報発信に取り組みます
3. 募金による助成支援事業の継続  
関係機関と連携しながら効果的な助成支援を続けます
4. ヒゴタイ基金を活用した担い手の育成・支援  
基金を使って右のような支援を進めます

大口寄付金を活用した取り組み

ヒゴタイ基金による担い手育成支援がはじまります！

寄付金が見える形で後世に伝えていくために、「ヒゴタイ基金」という名称を付して、一般の募金とは区別して管理します。2019年度より3年～10年かけて、以下の取り組みを進めていきます。

- ① 畜産振興と若手農業者支援 (700万円)  
・あか牛導入助成の上乗せ  
・若手農業者の草原保全維持活動支援 等
- ② 野焼き支援ボランティア育成支援 (600万円)  
・ヘルメットやゼッケンの制作  
・活動拡充に向けた担当職員の育成 等
- ③ 将来の担い手の環境学習支援 (840万円)  
・子どもたちの草原環境学習支援  
・草原学習館での普及啓発事業への活用  
・教材用繁殖あか牛の寄付 等



写真：大滝典雄先生

# 《第1期～第3期募金》ご協力ありがとうございました。

# 募金を活かして様々な草原再生活動を支援！



## これまでに集まった募金

阿蘇草原再生募金には、2010年の設立以来、たくさんの企業・団体、個人からご支援をいただき、9年間で約1億4千3百万円の寄付が寄せられました。

皆さまの継続的なご支援に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

期	期間	募金件数と金額	
第1期	2010年11月～2013年3月	4,092件	70,385,083円
第2期	2013年4月～2016年3月	764件	32,591,007円
第3期	2016年4月～2019年3月	451件	40,157,663円
計		5,307件	143,133,753円



協議会構成員が集まり、年に数回、阿蘇地域の観光施設等で募金キャンペーンを実施しています！

## 第3期募金収入の内訳

		2016年度	2017年度	2018年度	第3期計 (2016～2018年度)
		5,200,618円	5,715,280円	29,241,765円	40,157,663円
内訳	企業団体募金	3,619,270円	4,056,901円	4,612,727円	12,288,898円
	個人募金	630,045円	267,820円	248,000円	1,145,865円
	大口個人寄付金			22,700,000円	22,700,000円
	協賛自販機	640,039円	686,726円	590,128円	1,916,893円
	募金箱	109,645円	436,247円	510,155円	1,056,047円
	募金キャンペーン	201,619円	267,586円	365,202円	834,407円
	ネット募金			215,553円	215,553円

### ヒゴタイ基金について

2018年6月、元野焼き支援ボランティアの方より、約2千3百万円の多額の寄付金をいただきました。「阿蘇全体で有効に使って欲しい」という寄付者の想いを受けて、「ヒゴタイ基金」と名付け、今後活用して参ります。



※基金の活用については、ウラ面をご覧ください

### 第3期募金の協力企業・団体 (敬称略)

イオン九州株式会社、  
 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、  
 熊本第一信用金庫、  
 株式会社伊藤園、  
 株式会社坂本九州すし市場、  
 株式会社クオカード、  
 有限会社肥後化学白蟻研究所、  
 富士ゼロックス熊本端数倶楽部、  
 株式会社レイメイ藤井、  
 スーパーみやはら 一の宮店・内牧店、  
 有限会社ユニバーサルフィールド、  
 いまきん食堂、

中通原野組合、  
 馬場豆粒牧野組合、  
 株式会社くまもとDMC、  
 熊日サービス開発株式会社、  
 八代御親会、  
 皮ふ科前川クリニック、  
 桜木東校区一町内自治会、  
 南阿蘇ビジターセンター、  
 阿蘇ジオパークガイド協会、  
 熊本県立阿蘇中央高等学校、  
 郷土料理八菜家

## 募金による活動支援の内容 (2011～2018年度)

集まった募金は、以下の活動支援の他、草原再生に関するシンポジウムの開催など普及・啓発活動や広報活動、募金に関わる事務費や管理費への支出により、草原再生活動を支えています。

支援項目	支援額 (円)
繁殖あか牛導入助成 (1頭当たり6万円を助成)	32,100,000
野焼き放棄地の野焼きを再開 (ヤブになった草原の再生)	6,000,000
野焼き支援ボランティアの養成と派遣	26,000,000
その他：草原環境学習や放牧地再生支援、 地震からの復興支援など	18,815,429
計	82,915,429

### 繁殖あか牛の導入助成

8年間で  
535頭の助成



阿蘇世界農業遺産基金  
からも毎年ご支援を  
いただいています



### 野焼きの再開

計132haの  
草原を再生



### 野焼き支援ボランティアの養成・派遣

約19,000名の  
ボランティア  
を派遣



### 草原環境学習等の支援

65事業を支援

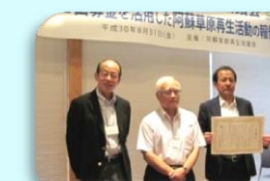


### 熊本地震から復旧支援

7団体の牧野道  
復旧等を支援



## ～ みなさまからの継続的なご支援に支えられています ～



草履ロックス熊本  
端数倶楽部様

株式会社坂本  
九州すし市場様